

一般入学試験（前期）

※募集人員は入学定員の15%（一般入学試験〔後期〕含む）

POINT

- 成績優秀者を対象とした特待生制度あり！
初年度の年間授業料1/2相当額(475,000円)を給付。

- 1科目から受験可能！
得意な科目を選択してください（学科により選択科目が異なります）。

併願方法はバリエーション豊富！

試験日時が異なる場合は、「同一学科併願」および
「他学科併願」が可能です。

	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続き期間
一般入試（前期）	1/9（水）～1/23（水） ※1/24（木）のみ窓口受付	2/2（土） 2/3（日）	2/8（金）	2/8（金）～入学金2/15（金） 学費2/22（金） 当日消印有効

一般入学試験（前期）

		2月2日（土）		2月3日（日）			
		午前	午後	午前	午後		
環境 デザイン学科			表現力試験 200点 <small>持参作品・資料</small>				
			表現力試験 200点 <small>出願時1科目選択 (鉛筆デッサン 180分) 持参作品・資料</small>				
			表現力試験 200点/180分 <small>出願時1科目選択 (鉛筆デッサン) (イメージ表現)</small>				
			表現力試験 200点/180分 <small>出願時1科目選択 (鉛筆デッサン) (キャラクター表現)</small>				
映像表現 学科 <small>*コース単位 で出願して ください。</small>	デジタル クリエー ション コース		表現力試験 200点/240分 <small>まんが + 面接 100点</small>		表現力試験 200点/90分 <small>試験当日1科目選択 (英語/数学/国語)</small>		
	映画 コース						
	アニメー ション コース						
まんが表現 学科			表現力試験 200点 <small>※作品を持参</small>		表現力試験 200点/90分 <small>試験当日1科目選択 (英語/数学/国語)</small>		
			面接 100点 <small>※作品を持参</small>		面接 100点 <small>※作品を持参</small>		
両日受験する者は、2日間のうち、 大学の指定する日で面接 (面接は1回)							
ファッショ ン デザイン学科		表現力試験 200点 <small>出願時1科目選択 (鉛筆デッサン 180分) (小論文 120分)</small>		表現力試験 200点/90分 <small>試験当日1科目選択 (英語/数学/国語)</small>			
アート・ クラフト学科		表現力試験 200点/180分 <small>鉛筆デッサン</small>					
表現力試験 200点 <small>持参作品 ※3点以上</small>							

学科・コース	試験科目/配点/時間	詳細
環境デザイン学科 プロダクト・インテリアデザイン学科	鉛筆デッサン 200点/180分	与えられたモチーフを各自構図を考えレイアウトし、形や質感を正確に鉛筆で描写するもの。 B3サイズ画用紙を使用し、イーゼルは使用しない。
	小論文 200点/120分	出題テーマに基づき提示された資料の特徴や要旨をまとめたり、自分の意見を述べるもの。 資料は文章に限らず写真などの視覚資料の場合もある。
	持参作品・資料 200点	持参作品・資料を、試験当日に持参。 具体例としては、デッサン、立体造形作品、イラスト、模型などの作品、クラブ活動や地域行事、学校行事などで取り組んだことの成果品や活動の記録をまとめた資料、興味を持った事柄について、調べたり感じたりした内容をまとめたレポートなど。詳細はP.37を参照。
ビジュアルデザイン学科	学力試験 200点/90分	出題範囲…【英語:コミュニケーション英語I、コミュニケーション英語II、英語表現I】【数学:数学I、数学II、数学A】【国語:国語総合(古文漢文除く)】 受験科目は試験当日1科目選択。科目間で平均点に著しく差が生じた場合は得点調整を行う場合あり。
	鉛筆デッサン 200点/180分	与えられたモチーフを各自構図を考えレイアウトし、形や質感を正確に鉛筆で描写するもの。 B3サイズ画用紙を使用し、イーゼルは使用しない。
	小論文 200点/120分	出題テーマに基づき提示された資料の特徴や要旨をまとめたり、自分の意見を述べるもの。 資料は文章に限らず写真などの視覚資料の場合もある。
	イメージ表現 200点/180分	与えられたテーマ(ことば)から自由にイメージを発想し、色彩表現するもの。 B3サイズ画用紙を使用し、ポスターカラー・水彩絵の具・色鉛筆などを使い表現する。
映像表現学科 (全コース)	学力試験 200点/90分	出題範囲…【英語:コミュニケーション英語I、コミュニケーション英語II、英語表現I】【数学:数学I、数学II、数学A】【国語:国語総合(古文漢文除く)】 受験科目は試験当日1科目選択。科目間で平均点に著しく差が生じた場合は得点調整を行う場合あり。
	鉛筆デッサン 200点/180分	与えられたモチーフを各自構図を考えレイアウトし、形や質感を正確に鉛筆で描写するもの。 B3サイズ画用紙を使用し、イーゼルは使用しない。
	キャラクター表現 200点/180分	与えられたキャラクター設定図(人物)を用い、数種類のポーズを描く。与えられるキャラクターは1体。 A4サイズの用紙にフルショット(全身)、またはバストショット(胸から上くらい)のポーズを描く。
	小論文 200点/120分	出題テーマに基づき提示された資料の特徴や要旨をまとめたり、自分の意見を述べるもの。 資料は文章に限らず写真などの視覚資料の場合もある。
まんが表現学科	学力試験 200点/90分	出題範囲…【英語:コミュニケーション英語I、コミュニケーション英語II、英語表現I】【数学:数学I、数学II、数学A】【国語:国語総合(古文漢文除く)】 受験科目は試験当日1科目選択。科目間で平均点に著しく差が生じた場合は得点調整を行う場合あり。
	まんが 200点/240分	映像や作品資料を見て、提示された場面を参考に設定、キャラクター、台詞などを考え、まんがとして表現する。まんが、キャラクターおよび設定等は指定された用紙に解答する。
	面接 100点	出題範囲…【英語:コミュニケーション英語I、コミュニケーション英語II、英語表現I】【数学:数学I、数学II、数学A】【国語:国語総合(古文漢文除く)】 受験科目は試験当日1科目選択。科目間で平均点に著しく差が生じた場合は得点調整を行う場合あり。
ファッションデザイン学科	面接 100点	個人面接により、学習意欲や適性を判断。まんが表現学科を両日受験する場合は2日間のうち大学の指定する日で面接(面接は1回)。 面接では参考資料として作品の持参が必要。詳細はP.34を参照。
	鉛筆デッサン 200点/180分	与えられたモチーフを各自構図を考えレイアウトし、形や質感を正確に鉛筆で描写するもの。 B3サイズ画用紙を使用し、イーゼルは使用しない。
	小論文 200点/120分	出題テーマに基づき提示された資料の特徴や要旨をまとめたり、自分の意見を述べるもの。 資料は文章に限らず写真などの視覚資料の場合もある。
	イメージ表現 200点/180分	与えられたテーマ(ことば)から自由にイメージを発想し、色彩表現するもの。 B3サイズ画用紙を使用し、ポスターカラー・水彩絵の具・色鉛筆などを使い表現する。
アート・クラフト学科	学力試験 200点/90分	出題範囲…【英語:コミュニケーション英語I、コミュニケーション英語II、英語表現I】【数学:数学I、数学II、数学A】【国語:国語総合(古文漢文除く)】 受験科目は試験当日1科目選択。科目間で平均点に著しく差が生じた場合は得点調整を行う場合あり。
	鉛筆デッサン 200点/180分	与えられたモチーフを各自構図を考えレイアウトし、形や質感を正確に鉛筆で描写するもの。 B3サイズ画用紙を使用し、イーゼルは使用しない。
	イメージ表現 200点/180分	与えられたテーマ(ことば)から自由にイメージを発想し、色彩表現するもの。 B3サイズ画用紙を使用し、ポスターカラー・水彩絵の具・色鉛筆などを使い表現する。
	持参作品 ※3点以上 200点	持参作品は、試験当日に会場に持ってくる作品で、必ず3点以上持参。作品は、絵画、デッサン、イラスト、彫刻、フィギュア、陶芸、ガラス、金工、デザイン、写真など「受験生本人が制作した実物」、またはそれらの写真をまとめた「作品ファイル」。文化祭や展覧会など、文化イベントの企画運営に参加した人は、その「資料ファイル」なども可。詳細はP.37を参照。
学力試験 200点/90分	出題範囲…【英語:コミュニケーション英語I、コミュニケーション英語II、英語表現I】【数学:数学I、数学II、数学A】【国語:国語総合(古文漢文除く)】	受験科目は試験当日1科目選択。科目間で平均点に著しく差が生じた場合は得点調整を行う場合あり。

出願について

- 試験日が異なる場合、同じ日でも午前・午後など試験時間が異なる場合は、「同一学科併願」および「他学科併願」が可能です。
一般入試(前期)の試験区分内であれば、入学検定料35,000円で併願できます。
- 映像表現学科は、1度の試験で学科内の複数のコースを併願できます。(入学検定料35,000円)
- 学科単位で選考を行います。(映像表現学科のみコース単位)
- 同一学科で複数科目受験する場合は、最も得点の高い科目が合否判定の対象となります。
- 複数の学科(コース)で合格基準を満たしていた場合、合格通知書は志望順位が上位の学科(コース)のみ通知します。

一般入学試験（後期）

※募集人員は入学定員の15%（一般入学試験〔前期〕含む）

POINT

- 2学科まで併願可能！

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続き期間
一般入試（後期） 2/22（金）～3/6（水） ※3/7（木）のみ窓口受付	3/11（月）	3/15（金）	3/15（金）～3/22（金） ※3/23（土）～3/24（日）窓口受付

3月11日（月）				
環境 デザイン学科	<p>表現力試験 100点</p> <p>出願時1科目選択 (持参作品・資料／自己PR書)</p> <p>+ 面接 100点</p>	映像表現学科 ※コース単位で出願してください。	デジタルクリエーションコース 映画コース アニメーションコース	
			表現力試験 100点 持参作品 + 面接 100点	
プロダクト・ インテリア デザイン学科	<p>まんが表現学科</p> <p>面接 200点</p> <p>※作品を持参</p>		表現力試験 100点	
			出願時1科目選択 (持参作品 ※2点以上／自己PR書) + 面接 100点	
ビジュアル デザイン学科	<p>表現力試験 100点</p> <p>持参作品 ※3点以上 + 面接 100点</p>	アート・ クラフト学科	表現力試験 100点 持参作品 ※3点以上 + 面接 100点	

学科・コース	試験科目／配点	詳細	
環境 デザイン学科 プロダクト・ インテリア デザイン学科	持参作品・資料 100点 もしくは 自己PR書 100点 ※出願時1科目選択 + 面接 100点	持参作品・資料 持参作品・資料を、試験当日に持参。 具体例としては、デッサン、立体造形作品、イラスト、模型などの作品、クラブ活動や地域行事、学校行事などで取り組んだことの成果品や活動の記録をまとめた資料、興味を持った事柄について、調べたり感じたりした内容をまとめたレポートなど。詳細はP.37を参照。	
		自己PR書 これまでの活動・興味をもっている分野、自分が得意とすることなどについて、受験生本人が指定の用紙（「2019募集要項（資格推薦・推薦・一般・大学入試センター試験利用入学試験）」に添付）に自由に記入。言葉だけでなく、写真や図を加えてよい。出願時に提出。	
		面　接 個人面接で、各自の適性を判断。	
ビジュアル デザイン学科	持参作品 100点 ※3点以上 + 面接 100点	持参作品 試験当日、試験会場に持参する作品で、必ず3点以上持参。受験生本人が作成したものであれば、絵画・平面構成・立体構成・デッサン・図面・模型・写真など形式は自由。映像作品の場合はパソコン等再生装置も持参。試験時に制作過程や意図についての質問を行う。完成度だけでなく制作への熱意・工夫も評価のポイント。詳細はP.37を参照。	
映像表現学科 (全コース)	持参作品 100点 + 面接 100点	持参作品 試験当日、試験会場に持参する作品で、受験生本人が作成したものであれば、絵画・まんが・平面構成・立体構成・デッサン・図面・模型・写真など形式は自由。映像作品の場合はパソコン等再生装置も持参。試験時に制作過程や意図についての質問を行う。完成度だけでなく制作への熱意・工夫も評価のポイント。詳細はP.37を参照。	
まんが表現 学科	面接 200点	面　接 個人面接により、学習意欲や適性を判断。 面接では参考資料として作品の持参が必要。詳細はP.34を参照。	
ファッション デザイン学科	持参作品 100点 ※2点以上 もしくは 自己PR書 100点 ※出願時1科目選択 + 面接 100点	持参作品 試験当日、試験会場に持参する作品で、必ず2点以上持参。受験生本人が作成したものであれば、鉛筆デッサン・イメージ表現・スタイルブック・スタイル画・写真・自作の衣服・ファッショナブルなアイテムなど形式は自由。映像作品の場合はパソコン等再生装置も持参。試験時に制作過程や意図についての質問を行う。完成度だけでなく制作への熱意・工夫も評価のポイント。詳細はP.37を参照。 自己PR書 これまでの活動・興味をもっている分野、自分が得意とすることなどについて、受験生本人が指定の用紙（「2019募集要項（資格推薦・推薦・一般・大学入試センター試験利用入学試験）」に添付）に自由に記入。言葉だけでなく、写真や図を加えてよい。出願時に提出。 面　接 個人面接で、各自の適性を判断。	
アート・ クラフト学科	持参作品 100点 ※3点以上 + 面接 100点	持参作品 持参作品は、試験当日に会場に持ってくる作品で、必ず3点以上持参。作品は、絵画、デッサン、イラスト、彫刻、フィギュア、陶芸、ガラス、金工、デザイン、写真など「受験生本人が制作した実物」、またはそれらの写真をまとめた「作品ファイル」。文化祭や展覧会など、文化イベントの企画運営に参加した人は、その「資料ファイル」なども可。詳細はP.37を参照。 面　接 個人面接で、各自の適性を判断。	

出願について

- 一般入試（後期）の試験区分内であれば、2学科まで入学検定料35,000円で併願できます。
- 映像表現学科は、1度の試験で学科内の複数のコースを併願できます。（入学検定料35,000円）※出願例③参照
- 学科単位で選考を行います。（映像表現学科のみコース単位）
- 複数の学科（コース）で合格基準を満たしていた場合、合格通知書は志望順位が上位の学科（コース）のみ通知します。

◆出願例

①1つの学科のみ受験する（ファッショングループ学科志望の場合）

ファッショングループ学科
【自己PR書+面接】

②他学科を併願する（第1志望：アート・クラフト学科、第2志望：プロダクト・インテリアデザイン学科の場合）

アート・クラフト学科
【持参作品+面接】

プロダクト・インテリアデザイン学科
【持参作品・資料+面接】

③映像表現学科のコース間併願をする場合（第1志望：デジタルクリエーションコース、第2志望：映画コース、第3志望：アニメーションコースの場合）

映像表現学科 デジタルクリエーションコース
【持参作品+面接】

映像表現学科 映画コース
【持参作品+面接】

映像表現学科 アニメーションコース
【持参作品+面接】